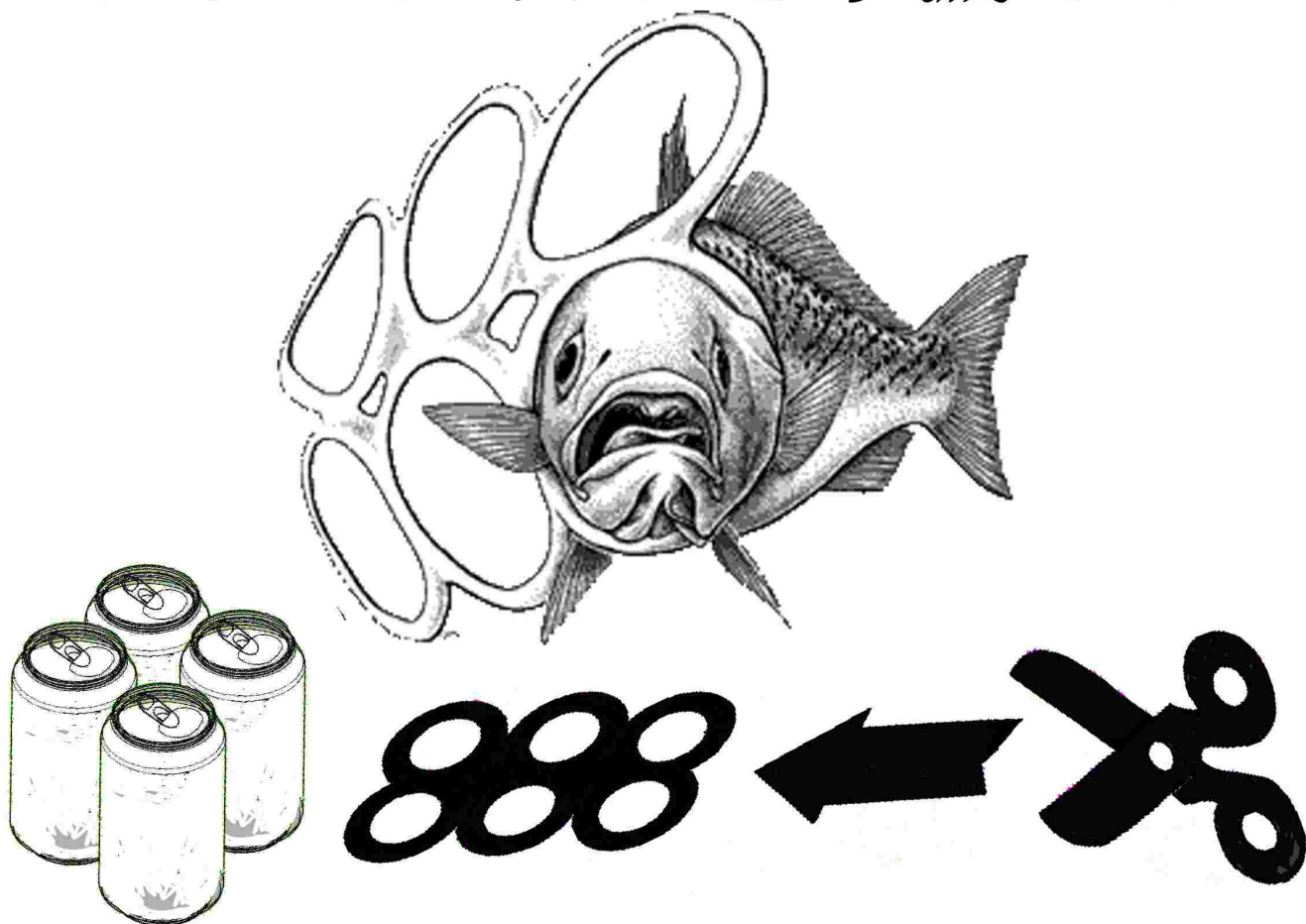


# 永遠に失われる事の無い ダイヤモンド。同様に、 プラスチックも不滅です



プラスチック素材ならではの驚くべき耐性と永続性は、私達の生活に便利さを提供する一方で、自然環境に致命的なダメージを与える、という問題点があります。特に海洋生態系に対する被害は著しく、海洋動物達が廃棄されたプラスチックに絡まる、飲み込んだプラスチックが体内に損傷を起こす、もしくはのどに詰まり窒息死に至るなどの状況が報告されています。

急速に進む環境破壊に私達はしばしば圧倒され、この動向を阻止する手立てなどあるのだろうか、などと消極的に考えがちですが、プラスチック汚染に対し私達に出来る事はまだ確実に残されています。パック売りの缶ジュースや缶ビール等をまとめているプラスチック製のリング状ホルダーは特に有害で、廃棄されたものが鳥・魚・亀の首・イルカの口先・アザラシのヒレ等に絡まり、ホルダーのリング部分が体に食い込んだ所から肉が切り裂け、無残な傷跡を生じるばかりか、その傷がやがて化膿し、犠牲となった動物達にじわじわと苦痛に満ちた死をもたらしています。

今度から、プラスチック製ホルダー付のパック売り缶飲料を買った時、もしくは街中でそのホルダーが道に落ちているのを見かけた時は、ハサミで輪の部分を通り切るか、手で引き裂くなどし、プラスチック専用のリサイクル収集かごに捨てる様、心掛けて下さい。決して道にポイ捨てしたり、**海に投げ捨てたりしないで下さい。**こんなにも単純な行為が、動物達をプラスチックによる致命的な事故から救う事に繋がるのです。

ほんの一手間、しかしその積み重ねはやがて多大な結果をもたらす事に成り得るでしょう。

プラスチック汚染とその対策に関し更なる情報はこちらのウェブサイトでご覧頂けます

<http://www.apusenvironment.com/plasticpollution>